

公益社団法人私立大学情報教育協会  
平成 27 年度第 6 回大学情報システム研究委員会議事概要

I. 日 時：平成 28 年 2 月 19 日(金) 13:30 から 15:30 まで

II. 場 所：私立大学情報教育協会事務局会議室

III. 参加者：岩井委員長、杉山委員、小川委員、藤本委員  
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

前回検討した「2. 授業価値を振り返るためのティーチング・ポートフォリオの導入」の更新内容を振り返り、「3. 教育プログラムの効果を学部または学科単位で点検するための仕組み」と「5. 教職員の意識変革を推進する取り組みの留意点」について整理した資料が提示され、以下のような意見があった。

(1) ティーチング・ポートフォリオの導入について

- ① 「ティーチング・ポートフォリオのポータルイメージ案」の図を掲載し、内容として学修ポートフォリオから自己点検の結果、授業評価アンケートから評価・意見、教務から試験結果をポータル上で教員が確認しながら今後の改善点をコメントすることを想定している。
- ② ティーチング・ポートフォリオ自体を仕事ツールとして活用するためのポータルとして考えてはどうか。アンケートの閲覧、コメントの入力、現在のシラバスを参照して新シラバスの入力、時間割の確認など他のシステムと相互にデータ連携しながら授業の振り返りが記録できる仕組みを考えている。
- ③ 振り返りは、共通科目や主要な科目 2, 3 件に絞り、継続出来る仕掛けが必要ではないか。
- ④ 教務システムからの試験結果については、科目名・受講者数・成績情報の度数分布の表示が良いのではないか。
- ⑤ 学修ポートフォリオからは、学生の自己点検・評価データを表示させる。授業アンケートからは、学生の授業への評価・意見を表示させる。そのデータを確認しながら授業を振り返り改善点をコメントすることをイメージしている。
- ⑥ 改善点のコメントは、シラバスや教育研究業績にデータ連携を考えたが、アンケートのフィードバックに対応する形にしてコメントを参照して新しいシラバスを作成する形を仕組みとして考えてはどうか。

(2) 教育プログラムの点検について

当初は、「3. 教育プログラムの効果を学部または学科単位で点検するための仕組み」としていたが、「3. 学修ポートフォリオによる教育プログラム有効性の点検」に変更した。

- ① IR による授業や教育プログラムの有効性を点検する仕組みとは、まだ十分なデータがなく IR を活用している大学も少ないこともあり、IR には深入りしないところで留めることにした。
- ② IR という言葉を使わなくても、データの所在、データが作成されるプロセス、カリキュラムマップ・ツリーなどを明確にすることが改善の大前提や基盤になるのではないか。
- ③ 点検としては、優れた教育プログラムを抜き出すことに焦点を絞り、学生も交えてた学生参加型の FD での検討を考えている。

### (3) 行動改革を推進する取り組みについて

当初「5. 教職員の意識変革を推進する取り組みの留意点」としていたが、十分に意識はかわったであろうとして行動にあらわす必要性から「5. 教職員の行動改革を推進する取り組みの留意点」に変更した。

- ① あまり意識しないで日常業務の一環として組み込み振り返りが出来るようにすることが行動改革の一つの知恵ではないか。自然に対応できる素地をどのようにつくるかが大事ではないか。
- ② データ表示は、車のダッシュボードのようにグラフが並んでいるイメージで可視化して一丸視できる工夫が必要ではないか。
- ③ 改善の仕掛けにより、例えば、フィードバック率の向上、アンケートスコアの向上、学生の成長などの成果が見える形になれば良いのではないか。
- ④ 学生人口の減少により経営が難しくなることが懸念され、学生一人ひとりを大事にすることの重要性を法人・教員が理解する必要がある。

### (4) とりまとめと来年度の検討について

- ① 上記の意見を反映させまとめるとともに1の項目の前に鏡としての説明を追加することで整理をし、5月の総会で報告を予定する。
- ② 来年度は、eポートフォリオの構築や事例について、例えば無料のポートフォリオ、有料のポートフォリオを紹介してはどうか。その際、カスタマイズする場合の費用や自大学で構築した部分のメンテナンスなど課題も整理する必要があるのではないか。また、教員養成や医療系など導入が進んでいる分野別での整理及び学修系、キャリア系などが考えられる。そして、大まかなシステムで規模別の費用目安が提示することができれば良いのではないか。

## V. 今後の検討の進め方について

来年度は、「eポートフォリオシステム構築に伴う留意点の整理」、「eポートフォリオシステムを運用管理する留意点の整理」、「eポートフォリオシステム導入事例と課題の紹介」について検討を予定している。